

ISO TC184国内審議団体事業

事業概要

継続

標準化分野

事業略称	TC184/SC4	期間	2014～	予算元	JAMA、JEITA 他	事業形態	委託
概要	ISO TC184(オートメーションシステム及びインテグレーション)の国内審議団体の運営を行う。SC4(産業データ)については、(一社)日本自動車工業会 (JAMA) 、(一社)電子情報技術産業協会 (JEITA) 等からの要請により、国内審議団体を引き受け、ISO TC184/SC4推進協議会の事務局として、産業データに関する国際標準化活動を実施している。						
ゴール	ISO TC184国内審議団体の運営を実施する。						

2020年度 計画(左)／活動結果(右) [予算：2.5百万円／決算：1.0百万円(SC4推進協議会分)]

ISO TC184国内対策委員会 (産業オートメーション標準化推進委員会)	産業オートメーション標準化推進委員会を開催し、TC184関連活動状況の共有、投票案件を審議 (7/21,11/6,1/28)
ISO TC184/SC4国内対策委員会	SC4国内対策委員会を開催 (4/23,6/3,10/14,12/3) し、SC4国際会議 (5月,11月) の報告・投票案件を審議
ISO TC184/SC5国内対策委員会	SC5関連の投票案件審議と投票を実施。 ISO 20140規格開発の実施 (METI事業：環境) ISO 16400規格開発の実施 (METI事業：動的)
ISO TC184/SC4推進協議会	SC4国内対策委員会の支援と協議会活動の活性化検討 ISO 10303-59規格開発の実施 (METI事業：デジもの) ISO TR 24463規格開発の実施 (METI事業：デジもの)

ISO制定ステップ

Step1提案：NP

Step2作成：WD

Step3委員会：CD

Step4提案：DIS

Step5承認：FDIS

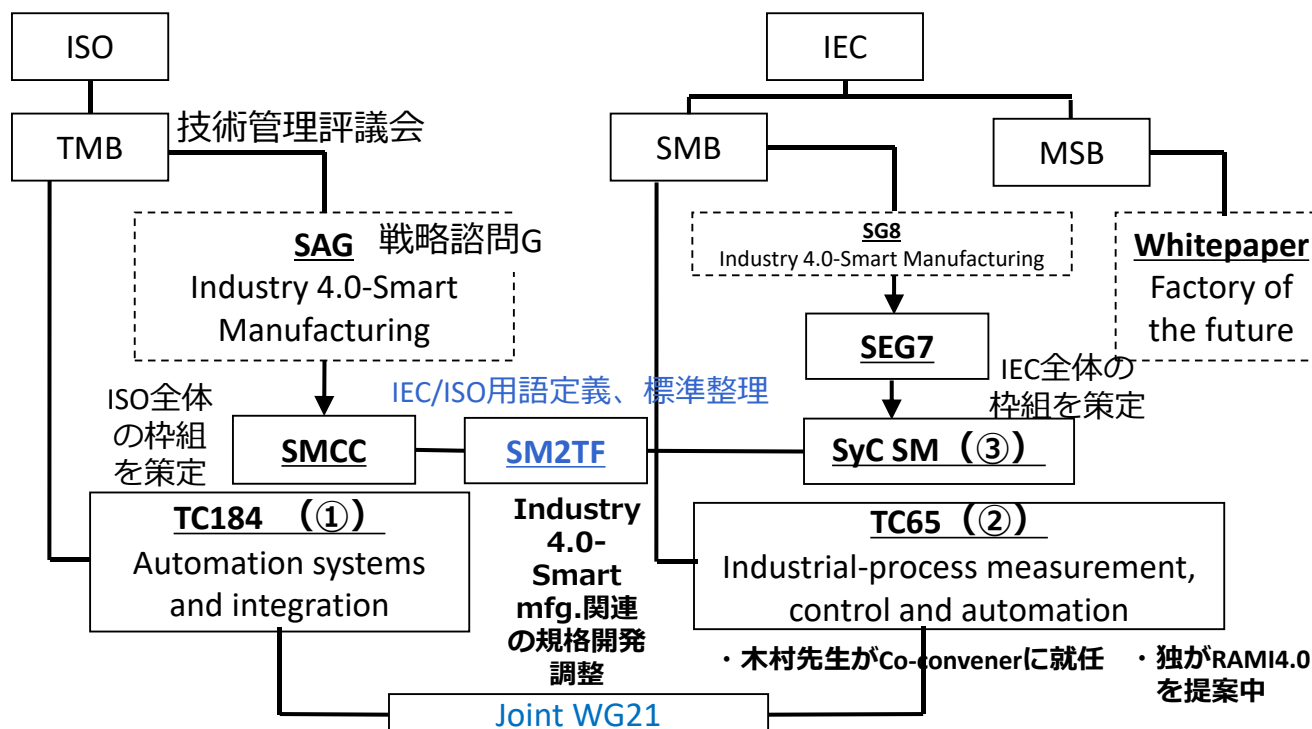
Step6発行：IS

ISO TC184国内審議団体事業

2020年度成果

- ISO TC184関連国際会議に委員を派遣するとともに、国際規格開発に対する国内の対応・意見を纏めるため各種国内対策委員会を開催し、国際会議での議論、国際規格投票へ反映
- Industry4.0 & Smart Manufacturingの国際標準化の議論が進む中、ISO SMCCとIEC SyC SMとのJoint Task Force (SM2TF)、ISO TC184とIEC TC65とのJointWG21 (Smart Manufacturing Reference Model(s)) に、委員を派遣し、直接的かつタイムリーに情報を収集し対応

ISO/IECにおけるインダストリ4.0及びスマートマニュファクチャリング関係の組織



TMB: Technical Management Board
 SAG: Strategic Advisory Group
 CC: Coordination committee
 SMB: Strategic Management Board
 MSB: Market Strategy Board
 SG: Strategic Group,
 SEG: Strategic Evaluation Group
 TC: Technical Committee
 SyC: System Committee

①の国内審議団体はMSTC、②の国内審議団体はJEMIMA、③の国内審議団体はRRI。
 SMCC : Smart Manufacturing Coordinating Committee、 SyC SM:Systems Committee Smart Manufacturing
 SM2TF : Smart Manufacturing Standards Mapping Task Force